

マニラ首都圏における 強盗被害の連続発生について

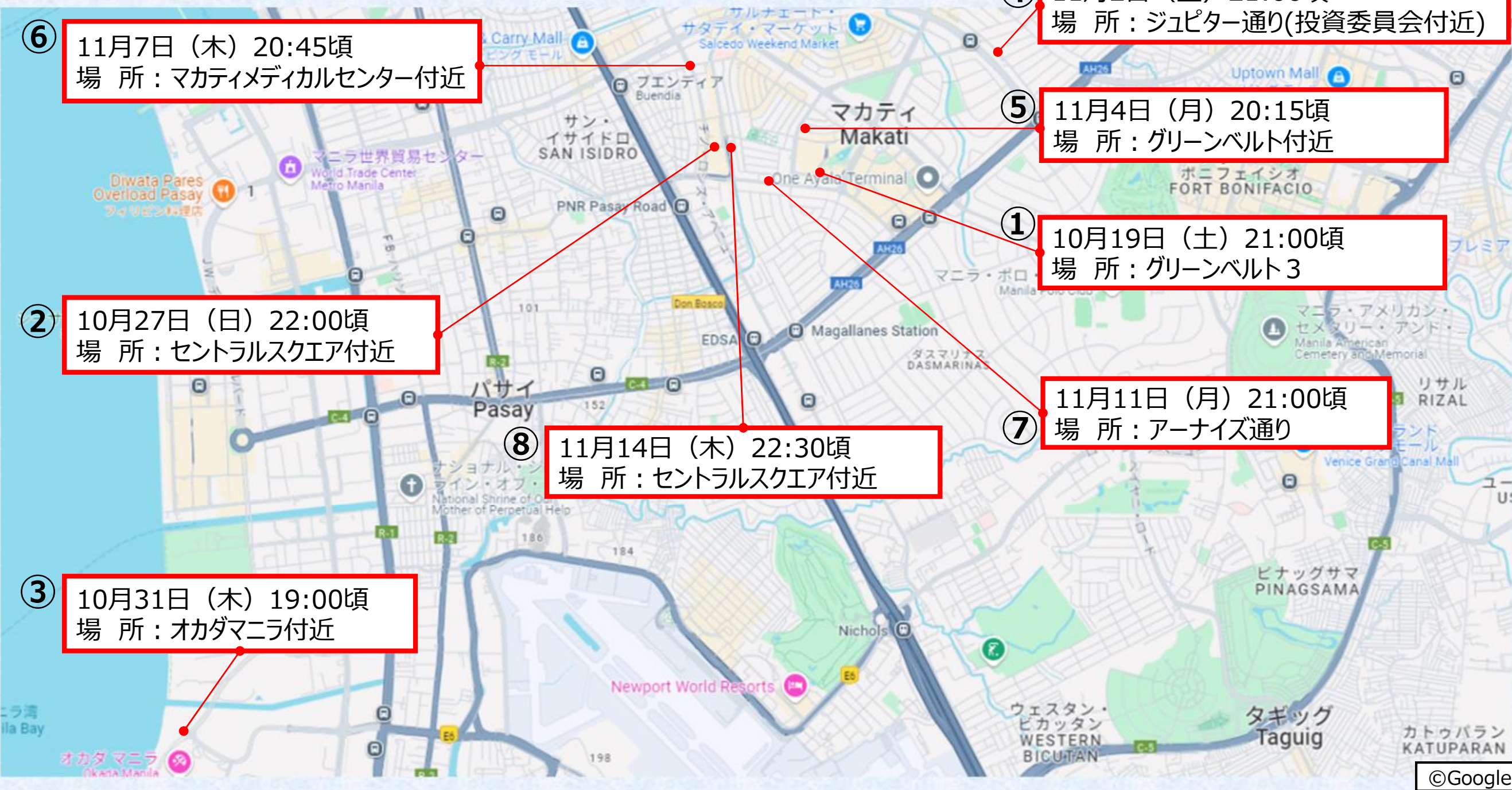
2024年12月3日
在フィリピン日本国大使館

1 最近(本年10月以降)の邦人が強盗被害に遭った事例(大使館に通報があった全8件)

【ポイント】 10月以降、夜間、繁華街の路上において、拳銃様のものを用いた強盗に遭遇。

	日 時	場 所	被害者	被疑者	事件概要
①	10月19日(土) 21:00頃	マカティ市 グリーンベルト3付近	男性2名	3人組 バイク(2～3台)	被疑者が拳銃様のものを被害者に突きつけ、鞆を強奪。
②	10月27日(日) 22:00頃	マカティ市 セントラルスクエア付近	男性1名	5人組 バイク(3台)	被疑者が拳銃様のものを被害者に突きつけ、鞆を強奪。
③	10月31日(木) 19:00頃	パラニャーケ市 オカダマニラホテル付近	男女各1名	2人組 バイク(1台)	被疑者が拳銃様のもののグリップ部分で被害者の手を殴打、鞆を強奪。
④	11月 2日(土) 21:00頃	マカティ市 比国投資委員会付近	男性1名 (※韓国人1名が同行)	5～6人組 バイク(2～3台)	被疑者が拳銃様のもので韓国人男性の頭を殴打、日本人から鞆を強奪。
⑤	11月 4日(月) 20:15頃	マカティ市 グリーンベルト付近	男性1名	3人組 バイク(2台)	被疑者が拳銃様のものを被害者に突きつけ、鞆を強奪。
⑥	11月 7日(木) 20:45頃	マカティ市 マカティ メディカルセンター付近	男性2名	3人組 バイク(2～3台)	被疑者が拳銃様のものを被害者に突きつけ、鞆を強奪。
⑦	11月11日(月) 21:00頃	マカティ市 アーナイズ通り	男性5名	4人組 バイク(2台)	被疑者が拳銃様のものを被害者に突きつけ、鞆を強奪。
⑧	11月14日(木) 22:30頃	マカティ市 セントラルスクエア付近	男性2名	5人組 バイク(2～3台)	被疑者が拳銃様のものを被害者に突きつけ、ネックレスを引きちぎり強奪。

発生現場（大使館に通報があった全8件）



2 地元警察の捜査(フィリピン側公表内容:本年11月現在)

- 日本人被害に係る発生現場を中心にパトカーや警察官を派遣しての警戒を継続し、各強盗事件の被疑者を特定するため捜査を継続。
- 11月2日発生 of 強盗事件につき、被疑者2名を特定、裁判所に逮捕状を請求中。
- 11月7日発生 of 強盗事件につき、被疑者2名を現行犯逮捕。

3 最近のフィリピンにおける犯罪発生状況

○フィリピン国家警察本部の統計（被害届ベース）によれば、犯罪認知件数（軽犯罪を含む）は、フィリピン全土で2016年は約33.7万件であったが、年々減少し、2023年は約19.9万件となっている（2024年は1月～10月迄に約15.9万件）。

○マニラ首都圏南部方面警察によれば、マニラ首都圏南部方面（※）において、2024年1月～11月20日迄に、日本人以外の外国人が被害にあった強盗事件の認知件数（被害者国籍別）は次のとおり。
中国（9件）、韓国（3件）、ベトナム（2件）、カナダ（1件）

（※）マカティ、タギグ、パサイ、パラニャーケ、ラスピニャス、ムンテンルパ及びパテロスの7市

4 従来にも増してより一層御注意いただきたいこと

- 夜間の徒歩移動はなるべく控え、近距離であっても車両移動する。
- やむを得ず夜間に徒歩移動する際には、できるだけ車道から離れる。
- バッグ等は車道と反対外に携行するか、身体の正面で持つ。
- 多額の現金、パスポート等の貴重品は、必要がない限り持ち歩かない
(要すればパスポートのコピーを携行)。
- やむを得ず貴重品を携行する際には、分散して携行し、特に財布と携帯電話は別々に持つ。
- 強盗の被害に遭った時は、身の安全を第一に考え、絶対に抵抗しない
(犯人は本物の拳銃を持っている可能性が高い)。